

令和5年度 さいたま市青少年宇宙科学館 第1回 運営委員会



◆◆◆ 次第 ◆◆◆

- 1 開会のことば
- 2 あいさつ
- 3 議事
 - (1) 令和5年度事業計画について
 - (2) 令和5年度事業進捗状況について
- 4 閉会のことば

令和5年8月29日(火) 15時00分開会

目次

1	運営基本方針	3
2	組織	4
3	令和5年度の主な事業計画	5
4	施設・設備等の事業計画	8
5	事業の進捗状況	9
	若田宇宙飛行士ミッション応援プロジェクト	10
(1)	展示事業	12
(2)	プラネタリウム投影事業	17
(3)	「宇宙のまち さいたま」事業	20
(4)	教室事業	25
(5)	学校等支援事業	27
6	統計	30
7	広報活動概要（報道発表含む）	33

1 運営基本方針

- ・青少年をはじめ、市民に親しまれる事業を通して、宇宙や科学に対する興味・関心を高める。
- ・学校教育との連携を深め、科学的な思考や学習意欲を高める。
- ・展示並びに普及事業等を通して、青少年の健全な育成を図る。

来館者に『夢』や『希望』をはぐくみ、
来て良かった、また来たいと
思っていただけのような科学館

2 組織

館長

館長
補佐

管理係

主査・会計年度任用職員・委託職員
(2名) (5名) (24名)

- ・科学館の管理及び運営に関すること
- ・科学館の利用に関すること
- ・科学館の庶務に関すること
- ・科学館の予算、決算、契約に関すること

事業係

主任指導主事兼係長・主任指導主事・指導主事・主査・
(1名) (2名) (3名) (1名)
会計年度任用職員(科学指導員)
(3名)

- ・事業の企画、運営及び指導
- ・各種教室、講座等の開催
- ・科学に関する資料収集、整理、展示

3 令和5年度の主な事業計画

(1) 若田宇宙飛行士ミッション応援プロジェクト
(昨年度から継続)

(2) 「宇宙のまち さいたま」教育プロジェクトの推進

○「宇宙のまち さいたま」フォーラム開催

最新の科学技術や有人宇宙開発を専門とする方を招いた講演会や宇宙や科学を題材にしたワークショップの実施

3 令和5年度の主な事業計画

○展示事業

「キラキラのむしむしわ～ると2023」、「ホラーハウス展」他

○プラネタリウム投影事業

- ・一般投影「水の惑星」、「名探偵コナン」 他4番組
- ・特別投影「プラネタリウム de 読み聞かせ」
「はじめてのプラネタリウム」
「熟睡プラ寝たリウム in さいたま」
- ・学習投影 ・七夕投影 ・幼児投影

○若田宇宙飛行士関連事業

- ・若田宇宙飛行士アカデミー
- ・若田名誉館長杯ローバーロボット大会2023
- ・高校生ロケット大会2023

○普及事業

- ・天体観望会、自然観察教室などの教室事業
- ・館内イベント(定例ワークショップやサイエンスショー等)

○学校等支援事業

- ・スクール・サポート・サイエンス事業
(出前授業、出前天体観望会)
- ・サイエンス・オータムフェスティバル(ワークショップ)
- ・サイエンス・ウィンターフェスティバル(動画コンテスト)
- ・中高生等による科学館ボランティア

○その他

- ・さいたま市生涯学習「学びのネットワーク」
- ・さいたま市から「体験の風をおこそう」運動(新規)
- ・さいたま市国際芸術祭との共催事業

4 施設・設備面等の事業計画

○館内エレベーター設備の改修工事に向けた準備

○2階宇宙広場内「若田宇宙飛行士コーナー」の刷新

○正面広場「ニュートンのリンゴの木」跡地利用の検討

○2階キッズ図書コーナーの開放

○1階ふれあい広場「飲食スペース」の開放

5 事業の進捗状況

『宇宙のまち さいたま』教育プロジェクト



『宇宙のまち さいたま』

「宇宙時代をたくましく生き、未来を創造する人材」を育成するため、
「宇宙や科学技術への夢や希望をはぐくむ教育」の推進

令和5年度の計画

●5年目を迎える「宇宙のまち さいたま」記念フォーラムの開催

【講演会】 11月14日(火・県民の日)大宮ソニックシティ大ホール

- ・講師による講演 (講師:若田宇宙飛行士へ講演依頼をしている)
- ・令和5年度スペースコースアドバンス受講者のプレゼンテーション
- ・令和5年度スペースコース修了生によるパネルディスカッション

【ワークショップ】 11月19日(日)青少年宇宙科学館

- ・ボランティア団体、高校、大学によるワークショップ

●「宇宙のまち さいたま」教育プロジェクトの推進

若田宇宙飛行士ミッション応援プロジェクト

●若田氏市長表敬訪問

令和5年6月1日(木)さいたま市役所市長公室にて

●「若田宇宙飛行士と宇宙を語ろう！」交流会の実施

令和5年6月1日(木)青少年宇宙科学館にて



(1) 展示事業

令和5年度企画展一覧

R5.8.28現在

	企画展名	期間	概要	期間中 来館者数
I	星空の絶景写真展	R5.4.1～ R5.5.7	日本各地で撮影した美しい星景写真作品を展示。	11464 人
II	キラキラのむしむしわ～ると2023	R5.5.20～ R5.7.9	様々な昆虫の標本やカブトムシに触れあえる体験ブース展示。	23128 人
III	夏休みこども科学館まつり(ホラーハウス展)	R5.7.15～ R5.9.10	ワークショップやサイエンスショー、「怖い」を科学するパネルやお化け屋敷体験の展示。	33842 人
IV	プラネタリウム100周年展(仮称)	R5.9.30～ R5.10.22	プラネタリウムの歴史などの解説パネルや投影機器の展示。	
V	宇宙展(仮称)	R5.11.3～ R5.11.26	宇宙開発や月・火星探査の解説パネルと模型の展示。	
VI	科学捜査展(仮称)	R5.12.9～ R6.2.4	科学捜査に使われる機器や科学的な仕組みを体験する展示	

企画展 I 『星空の絶景写真展』

令和5年4月1日(金)～令和5年5月7日(日)



展示の様子



ギャラリートークショー

企画展Ⅱ

『キラキラのむしむしわ～ると2023』

令和5年5月20日(土)～令和5年7月9日(日)



カブトムシふれあい体験



大型模型展示



標本・パネル展示



企画展Ⅲ『夏休みこども科学館まつり』

令和5年7月25日(火)～令和5年8月13日(日)

ワクワクワークショップ



【製作物】

- ・UVビーズブレスレット
- ・蓄光キーホルダー
- ・カラフルスライム

ワクワクサイエンスショー 夏休み自由研究スペシャル



博物館実習生による
サイエンスショー

企画展Ⅲ『夏休みこども科学館まつり』

令和5年7月15日(土)～令和5年9月10日(日)

ホラーハウス体験



(2) プラネタリウム投影事業

一般投影

R5.8.21現在

番組名	投影期間	投影回数(回)	総入場者数(人)
名探偵コナン	R5.4.1～R5.8.27	146	6,104
リラックマ	R5.4.1～R5.10.29	71	4,733
水の惑星	R5.4.1～R6.3.31	60	1,692
チコちゃんに叱られる！ 2	R5.7.22～R6.3.31	32	620
虹の天象儀	R5.10.1～R6.1.8	—	—
くまのがっこう	R5.11.3～R6.3.31	—	—
星宙散歩	R5.4.8～R6.3.31	13	455

特別投影

番組名	実施日(予定)
はじめてのプラネタリウム	毎月第1日曜
熟睡プラ寝たリウム in さいたま	R5.11.23
KAGAYA特別投影	R5.11.26
プラネタリウムde読み聞かせ	未定



昨年度更新した
プラネタリウム機器

学習投影

★全ての市立小学校4年生、中学校・中等教育学校3年生、特別支援学校の児童生徒を対象とした「プラネタリウムを活用した学習利用」(政令指定都市では唯一)

○さいたま市オリジナルの「プラネタリウム学習番組」視聴

○今夜の星空解説(指導主事によるライブ解説)

○希望小学校による体験学習の実施(サイエンスショーと館内見学)

○希望中学校による参加型授業の実施

小学4年生



中学3年生



R5.7.31現在

実施期間

学校数(実施済)

総入場者数(人)

小学校第4学年

R5.5.10～R5.12.7

104(49)

4,777

中学校第3学年

R5.9.1～R5.11.30

58(-)

—

特別支援学校

R5.10.12・13、R5.11.9

2(-)

—

幼児投影

★市内の幼稚園・保育園の園児を対象とした投影

●幼児向け番組

『キラキラ森のなかまたち～まほうのモーフくん～』

●今夜の星空解説(指導主事によるライブ解説)

実施期間:令和6年1月～3月

七夕投影

★市内の幼稚園・保育園の園児を対象とした七夕にまつわる投影

●幼児向けの星空解説
(七夕の話題を含む)



実施日	参加園数(園)	投影回数	園児(人)	引率等(人)
令和5年6月29日	10	2	216	47
令和5年6月30日	10	2	256	45

(3)「宇宙のまち さいたま」事業

①若田宇宙飛行士アカデミー スペースコース

★最先端の科学技術をもつ大学・企業・団体と
連携した全5日間のプログラム

講義



実験



協議・発表



●応募者 46人 受講者24人 (応募倍率1.9倍)

●内 容

○元JAXA職員による講義

(佐賀県立宇宙科学館元館長・埼玉工業大学名誉教授 等)

○宇宙開発分野で躍進する企業の方の講義とプログラミング体験

○ディスカッションを通して考えを深め合い、発信するプログラム

○大学との連携によるハイブリッド・ロケットの組み立て・発射実験

②若田宇宙飛行士アカデミー

スペースコース アドバンス

★スペースコース修了生を対象とした最新の宇宙科学技術の理解をさらに深める全4日間のプログラム

講義



発表



- 応募者数 令和4年度若田宇宙飛行士アカデミースペースコース修了生15人(小学生13人・中学生2人)
- 内 容
 - 最先端の宇宙開発に携わる企業の方の講義(清水建設株式会社 博士)
 - 新たな知識を得てディスカッションを通してお互いの考えを深める。
 - 「宇宙のまち さいたま」フォーラムにてプレゼンテーション発表

③若田宇宙飛行士アカデミー ロボットコース

★発達段階に応じ、全ての学年を対象としたロボット教室
今年度から低学年(小1～小3)を対象としたロボットコースディスカバリーと
高学年(小4～中3)を対象としたロボットコースチャレンジに整理した。

ロボットコースディスカバリー	対象・定員	回数
ロボットミッション1・2・3	小1～小3 の親子20組	2
ねずみロボットを作ろう	小1～小3 の親子20組	2
メリンちゃんを動かそう	小1～小3 の親子10組	1



ロボットコースチャレンジ	対象・定員	回数
プログラミングロボットを作って、プログラミングとマシン制御で学ぼう	小5～中3 18人	2
スカベンジャーロボットを作ろう	小4～中3 20人	1
プチロボを作ろう	小4～中3 8人	2
宇宙エレベーターロボットを作ろう	小4～中3 15人	2
Micro:bitでプログラミング体験をしよう	小4～中3 10人	1



④若田名誉館長杯ローバーロボット大会2023



8月20日(日)
実施

小学生の部 12チーム
中学生の部 20チーム

⑤コズミックカレッジ

	実施予定日	実験内容
キッズコース	令和5年10月8日(日) 宇宙劇場会場	○星砂を探そう ○バルーンロケット
ジュニアコース	令和6年3月3日(日) 青少年宇宙科学館会場	○簡易真空実験 ○空力翼艇



⑥ 高校生ロケット大会

★ロケットの仕組みの学習、モデルロケットの製作、試射、記録会を実施



モデルロケットの製作や試射の様子

令和5年11月25日(土)実施予定
(昨年度、市立大宮北・浦和高校、大宮国際中等教育学校の
生徒12名が参加)

(4)教室事業

①魅力ある教室事業



天体観望会



ワークショップ



特別サイエンスショー

事業名	年間予定回数 (回)
天体観望会	13
土曜ワークショップ	50
特別サイエンスショー	4

②その他教室事業一覧

※R5.8.21現在

事業名	対象・定員	年間予定回数(回)
科学実験教室	小3～中学	4
身近な科学探検の会(ボランティア)	小2～中学	4
くらりか(ボランティア)	小3～中学	4
科学工作教室	小学～中学	6
自然観察教室	小学生以上	4
顕微鏡教室	小3～中学	4
天文宇宙教室	小3～中学	3
植物画教室	小3～一般	2期(1期4回)
昆虫博士教室	小学生以上	8
切り絵教室 ※台風7号の影響で1回中止	一般	2
合計		41

(5) 学校等支援事業

① スクール・サポート・サイエンス事業

当館の職員による出前授業・出前天体観望会



出前天体観望会

(対象:小・中・中等教育・特別支援学校)



出前授業

(対象:小学校3年生・6年生)

令和5年度 受入予定学校数(12月~2月) 27校
出前授業 18校 出前観望会 9校

② 中高生等による科学館ボランティア

中・中等教育・高等学校の生徒による
夏休みの科学館事業の運営補助(3~5日間)



活動の様子
(ワクワクワークショップ)



活動の様子
(企画展の運営補助)

参加校数・人数

中学校:20校・58人 中等教育学校:1校・2人 高等学校:5校・8人

※昨年度 中学校:15校・61人 高等学校1校・1人

③ 中高生等による科学の祭典 さいたまSTEAMS教育 サイエンスフェスティバル

さいたま市内の中・中等教育学校・高等学校の科学部等の生徒によるワークショップ・サイエンスショー・動画コンテスト

サイエンス・オータムフェスティバル会場や各ブースの様子(令和4年度)



令和5年度実施予定

サイエンス・オータムフェスティバル【ワークショップ・サイエンスショー】

令和5年11月11日(土)・12日(日)

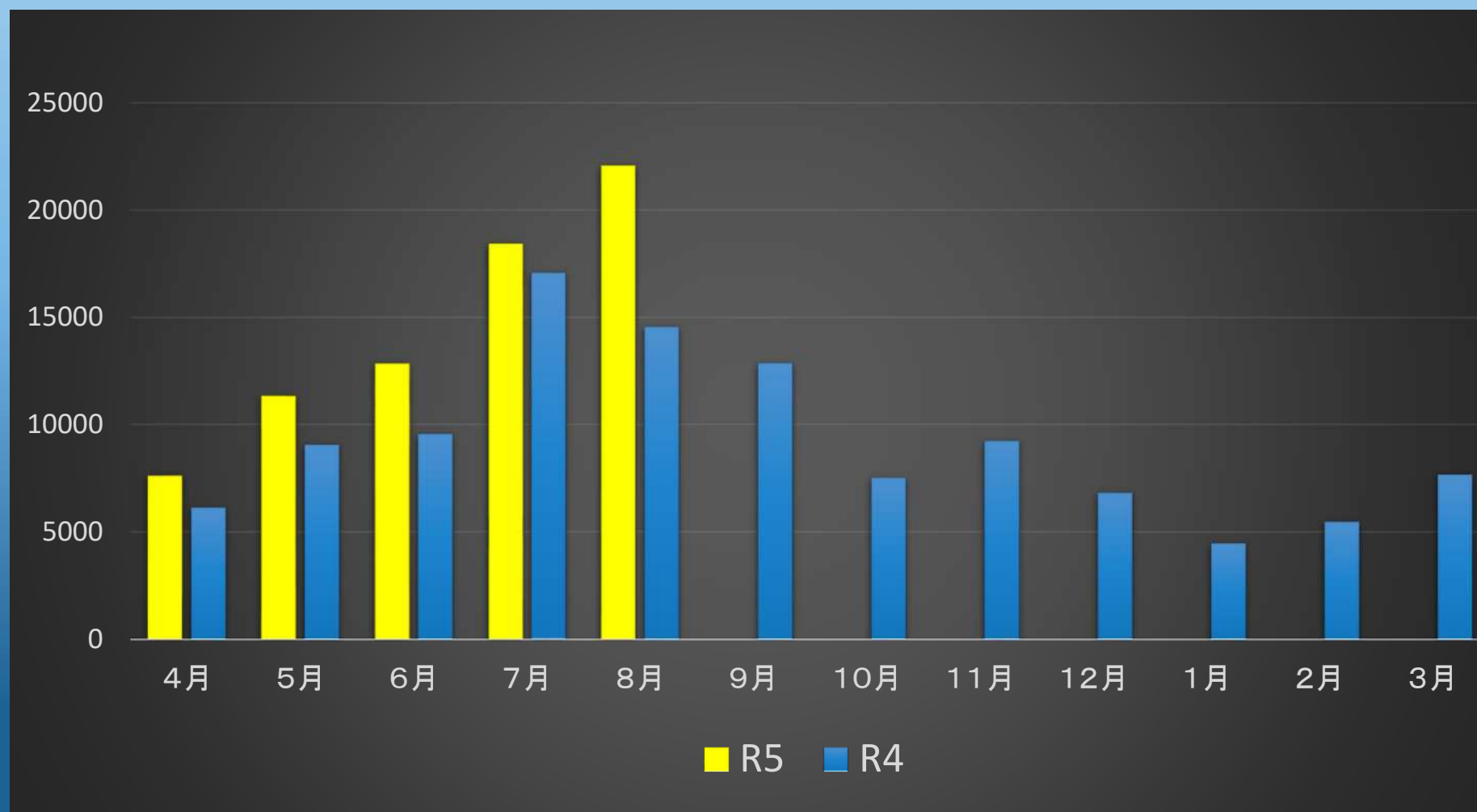
サイエンス・ウィンターフェスティバル【動画コンテスト】

令和6年3月2日(土)

6 統計

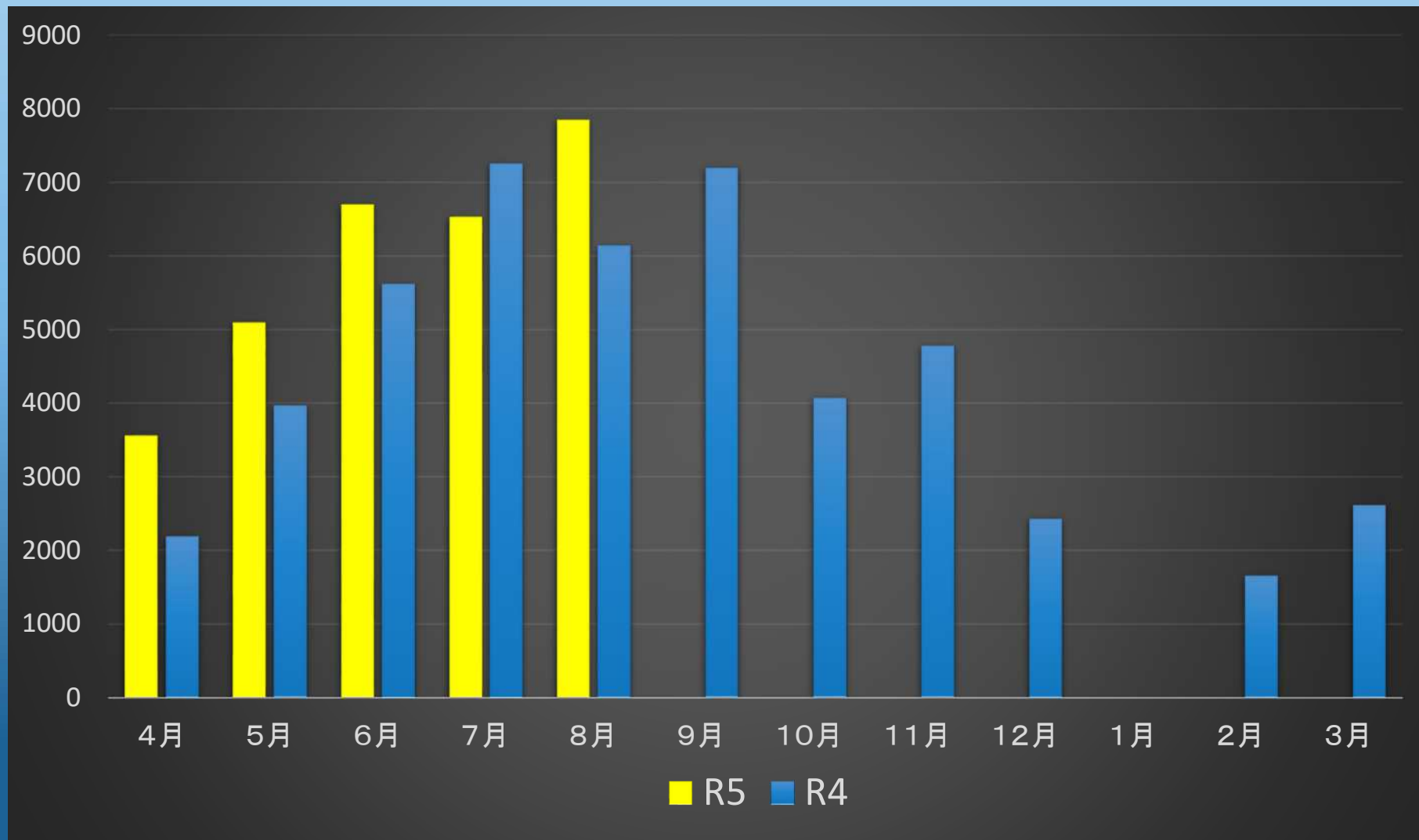
①入館者数

※R5.8.28現在



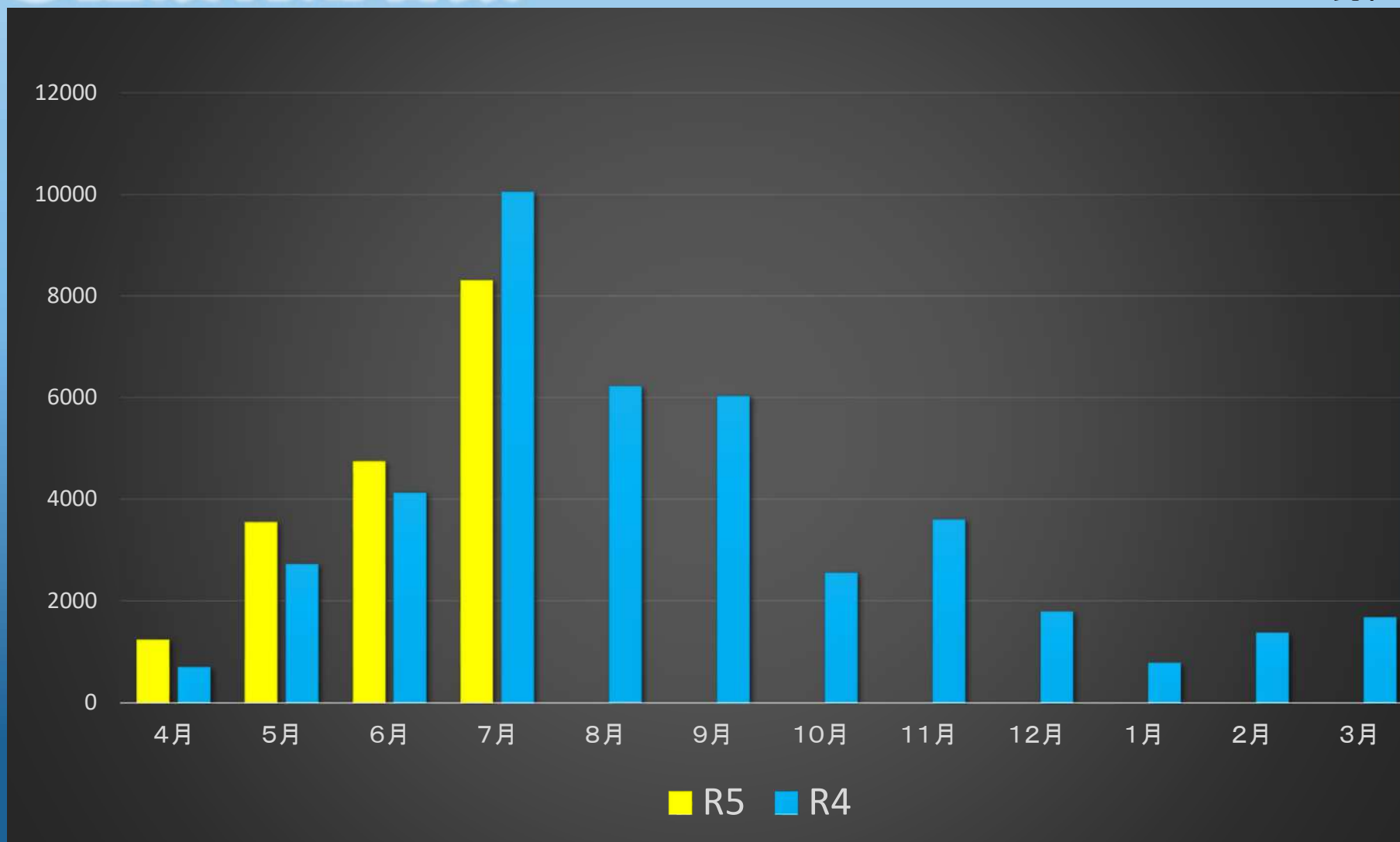
② プラネタリウム利用者数

※R5.8.28現在



③施設利用者数

※R5.7.31現在



7 広報活動概要(報道発表含む)

(1) チラシ年11回(内4回配付済)

※R5.8.28現在

(2) ラジオ

・REDS WAVE「さいたまトピックス」で毎月2回科学館から電話出演(録音)

(3) 雑誌・情報誌・Web

・市報さいたま ・埼玉県広報誌「彩の国だより」

・さいたま子育て情報局「さいたま子育てWEB」

・旅行情報サイト「NAVITIME Travel」 ・エスティフまっふる(社会科見学版)

・「号外NET」、「Yahoo! ニュース」に掲載(夏休みこども科学館まつり)

(4) テレビ

・NHK 6月1日「首都圏ネットワーク」(「若田宇宙飛行士と宇宙を語ろう!」交流会)

・テレビ埼玉 6月1日「ニュース930」(「若田宇宙飛行士と宇宙を語ろう!」交流会)

・J:COM 6月2日「LIVEニュース」(「若田宇宙飛行士と宇宙を語ろう!」交流会)

・フジテレビ 7月26日「世界の何だコレ!?ミステリー」(解説提供)

・テレビ埼玉 8月12日「ウィークエンドニュース17:45」(科学でホラーハウス)

(5) 新聞(電子版含む)

・共同通信 6月 1日 配信「若田宇宙飛行士と宇宙を語ろう!」交流会

・読売、埼玉、朝日新聞 6月 3日 朝刊「若田宇宙飛行士と宇宙を語ろう!」交流会

・埼玉新聞 6月 9日 朝刊「キラキラのむしむしわ〜るど2023」

・読売新聞 8月13日 朝刊「科学でホラーハウス」